



白糠高校で行われた白糠中学校最後の卒業式

TOPIC 9  
3/15  
コロナ禍でも  
充実した学校生活  
白糠中学校最後の卒業式

茶路小中学校、白糠中学校、庶路学園で15日午前、卒業式が行われ、児童・生徒が学びやを巣立ちました。白糠中学校では、白糠高校体育館を会場に卒業生31人が級友に別れを告げ、新たな一步を踏み出しました。本年8月に白糠学園が開校されるに伴い、白糠中学校としては最後の卒業式になります。生徒会長を務めた有間千晴さんは「新型コロナウイルス感染症により、さまざまな制限があった一年でしたが、充実した学校生活を送れて幸せでした」と答辞を述べました。

TOPIC 10  
3/15  
町づくりに役立ててほしい  
釧路厚生社から50万円寄付

創立50周年を記念する株式会社釧路厚生社から、町に50万円の寄付をいただきました。この日は役場で贈呈式が行われ、同社から中山勝範会長をはじめ、福田雅嘉社長や菅原康裕副社長、役員7人が出席。福田社長が「町づくりに役立ててください」と、棚野町長に現金50万円を手渡しました。棚野町長は「多額な寄付に心より感謝申し上げます。50年の間には大変な苦勞と努力があったと思います。改めて皆さまに敬意を表します」とお礼を述べました。



左から中山会長、棚野町長、福田社長

TOPIC 11  
3/18  
小・中学生の力作が並ぶ  
ぼく・わたしのイチオシ本ポップ作品展

白糠町子ども読書活動推進事業の「～ぼく・わたしのイチオシ本ポップ～」作品展が公民館図書室で開かれています。3月18日から3月31日まで。町内小・中学校の児童・生徒がお勧めする本のポップ(カード) 117点が展示されており、来場者を楽しませています。初日に親子3人で図書室を訪れた瀬戸典江さんは、ポップを見て「すごく上手に作っていますね。ここで紹介されている本を読んでみたいと思いました」と話していました。



ポップ作品を眺める瀬戸さん親子

TOPIC 7  
3/13  
37年ぶり  
松下一誠君がスポーツ賞  
白糠町スポーツ賞贈呈式

白糠町スポーツ賞の贈呈式が社会福祉センターで開かれ、昨年12月に第30回全国小学生バドミントン選手権大会で全国優勝した松下一誠君(白糠小5年)に、川島眞澄教育長から表彰状と記念品が贈られました。スポーツ賞は、オリンピックなどの国際大会の代表選手に選ばれるか、全国大会でトップ3に入った個人や団体に贈られるもので、昭和59年に白糠中学校ソフトボール部が受賞して以来37年ぶりの贈呈です。贈呈式では、棚野町長が「スポーツ賞の受賞は、大変な快挙。今後、子どもたちのスポーツの振興に大きな影響を与えたいと思います。将来はオリンピック出場も期待していますので、白糠の仲間たちと切磋琢磨しながら研さんに励んでください」と祝辞を述べました。松下君は「今年も頑張りますので、これからも応援よろしくお願いします」と話していました。



TOPIC 8  
3/13  
個人16人、2団体に表彰  
第24回スポーツ協会表彰式

第24回白糠町スポーツ協会(富田忠行会長)表彰式が社会福祉センターで開かれ、各大会で活躍した選手や団体に坂本勝雄副会長から賞状とメダルが贈られました。表彰式では、受賞者を代表して井嶋ひなたさんが「受賞は家族や指導してくれた先生、一緒に汗を流した仲間など、多くの人たちのおかげです。今の気持ちを忘れずに、これからも頑張っていきます」とあいさつしました。受賞者は次のとおりです(敬称略)。



右上/北海道中学校柔道大会(女子個人 70 ㎏級)で3位となった井嶋ひなたさん 左上/団体に奨励賞を受賞した卓球のオカモトTTC 下/スポーツ協会関係者と受賞者

【優秀賞5人】井嶋ひなた(白糠中3年・柔道) 酒井希望(白糠中2年・駅伝) 渡邊開生(白糠中2年・駅伝) 朝井亮牙(庶路7年・駅伝) 木下晴楽(庶路6年・バドミントン) 【奨励賞11人】對木隼祐(白糠中3年・バドミントン) 青木翔永(白糠中2年・野球) 對木慎哉(白糠中2年・バドミントン) 森琉希(庶路8年・野球) 上野紫衣(白糠中1年・柔道) 渡部圭人(白糠中1年・バドミントン) 渡邊心暖(白糠小6年・陸上800m) 中田匠(茶路5年・卓球) 西村悠希(白糠小3年・卓球) 朝井冨郁(庶路3年・陸上800m) 田中悠晴(白糠小2年・バドミントン) 【奨励賞(2団体)】オカモトTTC 白糠中学校バドミントン部